

太宰府中学校 2学年だより

No.20

R 1.10.23

文責：石橋 眞子

文化祭を終えて 2年目の文化祭はどうでしたか。

合唱コンクール最優秀賞 2組「地球星歌～笑顔のために～」
 vivace賞 1組「空駆ける天馬」
 espressivo賞 3組「生きている証」



朝晩の冷え込みも深くなり、木々の景色も紅葉色が目に映る秋らしい季節の中、皆さんにとって2回目の「文化祭」が行われました。

この日を迎えるまで、どの学級も、そして学年全体でも様々なことがありました。去年より難しい曲に挑戦し、なかなか揃わないハーモニーに焦りと苛立ちを募らせたことも多かったことでしょう。2回のリハーサルを通して、練習のレベルもぐんとあがり、リーダーの熱心さは一段と高まり、その姿にクラスの仲間が応え、学級としての高まりが見られました。

音楽科の徳永先生が、授業で熱心に指導していただき、上手になっていく皆さんを励ましてくださいました。皆さんが一生懸命歌って上達していく姿を、担任の先生たちもとても喜んでいました。

本番を迎え、どのクラスもリハーサルの時とは違った歌声に、先生は、皆さんの成長した姿と合唱のもつハーモニーの素晴らしさに心が震えるほど感動しました。他の先生方も口々に「2年生すばらしい」という感動の声をあげていらっしゃいました。

「コンクール」ですから、結果がでるのは当然のことで、賞を取れたクラス・取れなかったクラスと分かれていましたが、結果が出たときに新たに感じたこと、感じたことがあったと思います。

合唱だけでなく、文化部の演奏や実演や展示、各教科の授業や委員会で取り組んだ作品の展示、さらには、飛梅タイムのステージ発表や展示物もあり、太宰府中学校らしい「文化」を味わった2日間でしたね。

今年の文化祭で、あなたはどんなことが思い出として残っていますか。これまでの練習や本番での皆さんの姿から、私は次の3つの想いが思い浮かびます。

これまでの頑張りを讃えあう心・練習の大事さを実感しあう心・この経験をつなげあう心

皆さんが感じた思い・それは勉強や部活動等でも同じことがいえると思います。学校生活で学ぶ様々なこと…勉強だけでなく挨拶、掃除、など2年生の学年がもっとよい学年になるためにはこれらのことに一生懸命取り組むことが大切です。

この行事で学んだことは、次の目標につなげていかなければなりません。次の目標はいよいよ「修学旅行」です。皆さんは、日一日と「学校の中心」となる立場になっていきます。その立場を自覚しながら、次の目標に向かってまた頑張っていきましょう。

11月行事

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 
秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる 藤原教行（平安時代前期の貴族・歌人・書家）						
3 文化の日	4 振替休日	5	6 中学生の未来に送るコンサート ※4限目より通常授業	7	8	9 教育の日 修学旅行保護者説明会
10	11	12	13 6限避難訓練	14	15 後期中間考査	16 
17	18	19	20	21	22	23 11月23日  勤労感謝の日
24	25 弁当の日	26 デートDV授業	27	28 6限ドリカム講座	29	30

雨は1人だけに降り注ぐわけではない

ヘンリー・ロングフェロー（アメリカの詩人）

保護者の皆様

先日の文化祭では、多くの保護者の方にご参観いただきありがとうございました。
2年生らしく成長した子どもたちの歌声が皆様の心に響いたことと思います。1つの合唱をつくりあげることは並大抵のことではありませんでしたが、どの学級も様々な課題を自分たちで乗り越えてつくりあげてきました。その頑張りをぜひ褒めていただきたいと思います。

部活動でも勉強でも同様ですが、ひとつの行事を経験して、子どもたちが自分たちの成果と課題を新たに見つけ、次の目標に向けてさらに邁進していけるようになることが、私たちの願いでもあります。これからも学校と保護者の皆様に連携していけますよう、よろしくお願いいたします。